

WEEKLY REPORT



No. 1687 (第 11 回) 2024 年 10 月 2 日(水) 点鐘: 12 時 45 分 於: 勇屋会館

例会: 毎週水曜日 12:45~ 例会場: 勇屋会館 事務所: 安曇野市豊科 4312-6 奥村ビル2F

RI テーマ

TEL: 0263(73)2901 FAX: 0263(72)3181 E-mail: azumirc@poppy.ocn.ne.jp

会長 小穴実 幹事 中村忠

R.I 会長 ステファニーA・アーチック ガバナー 白鳥敬日瑚

中信第一グループガバナー補佐 柴田博康

クラブ標語

【掘り興そう地域の宝(人脈)を、育もう仲間の連帯を!】

《地域社会の経済発展月間》



会員卓話

★ 配布 ・幹事報告 No.11 ・第 3 回理事会報告

・月信 10 月号 ・R の友 10 月号

・米山記念奨学会豆辞典

★ 国歌・ロータリーソング ・君が代 ・奉仕の理想

★ ゲストのご紹介

・米山奨学生 于漫萱 様

★ 会長挨拶

【小穴実会長】

皆さんこんにちは!

衣替えの期日と言われる 10 月 1 日を過ぎて、まだまだ暑いですね。

本日は、予報では 30 度を超えるところもある様です。あまり暑い日が続きますと松茸が出てきませんね。今出てきても虫食いとなりサマツ(早松)と呼ばれるそうです。早松(モミタケ)は松林に出るのではなくコナラやミズナラの林に出てくる様です。

今月末に予定されている「ばんどこ」さんでの夜間例会では是非とも松茸で一杯といきたいところです。

さて、本日の例会ですが、予定では新入会員の入会式のはずでしたが、大変申し訳ありません、全くの勇足、私の早とちりとも申しましようか、お父上からのご紹介でしたのでお声がけをすれば即入会と思っておりましたが、入会候補者の降幡さんにまだお会いするところまで行ってないというのが現状です。有力な候補者であることは変わりませんので、大事に作戦を練り直して入会に結びつけていきたいと考えております。お知り合いの方は是非ともプッシュしておいてくださいませ。



今月は再来週職場例会として市民タイムス社安曇野支社にて古着 de ワクチンの回収イベントと安曇野支社長松田様からの現況についてお話を戴くことになっております。是非とも多くの皆様にご参加頂きます様お願い致します。

そして月末 30 日に「ばんどこ」さんでの夜間例会となります。ご用意が出来れば松茸会となりますので、是非とも多くの皆様にご参加ください。

それでは本日もよろしくお願い致します。

★ 幹事報告

【中村忠幹事】

別紙参照



◇出席報告

会員総数 18 名 出席免除会員数 1 名	
本日の出席率	前々回(9 月 7 日修正出席率)
出席者: 8 名	欠席者: 7 名
欠席者: 10 名	メ-キップ: 3 名
出席率: 47%	出席率: 78%

★ ニコニコ BOX 報告

小穴: 本日もよろしくお願い致します。

中村: 赤羽さん笠原さん卓話よろしくお願ひします。

赤羽: 10 月になっても暑いですね。

場々: 于漫萱様をお迎えして

笠原：ようやく少し涼しくなってきましたね。

濱：ようやく秋が来ました。能登の水害には心が痛みます。

藤森(康)：明日は米山奨学生サポートクラブの松本 RC に行ってみます。

丸山(慶)：会員卓話 楽しみです。

[計 8 件 18,000 円]

今年度のニコニコ BOX 計 162,500 円



ニコニコ BOX 報告
【 場々洋介会員 】



【 濱 昭次 SAA 副委員長 】



【 于漫萱さんに小穴会長から奨学金の贈呈 】



旅行に参加出来なかった方へ能登のお土産

瀬戸北 RC 様からの
お土産です。美味しく
いただきました。

★本日のプログラム

会員卓話

◇ 赤羽隆 会員

～ 2024年を振り返って～

「2024 年を振り返って」とのお題をいただいたが、今年も 1/4 も残っているの、早すぎる気がします。

元旦の「能登半島大地震」に大きな衝撃を受けました。当時私は富士山と太平洋を見に静岡までドライブしていたのですが、車内に突然あの警報が鳴り響きました。静岡県にいたことからついに東南海トラフ地震が来たかと肝を冷やしました。

地震の対応では瀬戸北 RC がいち早く援助物資を大型トラックで搬送し、民間ヘリコプターまで運用するなどロータリークラブの凄さを実感しました。当あづみ野 RC も支援金 100 万円を七尾みなと RC に送金しました。

私の所属している長野県歯科医師会も災害派遣チームを編成し大町 RC の横沢先生の弟さんが中心となって活動しました。高岡市歯科医師会会長診療所を拠点に物資を集積し、長野からワゴン車を出して常駐させ、Dr は朝一番の新幹線で交代しながら避難所を巡回しました。道路の状態は徐々に改善されて行きましたが、交通量が増えたため渋滞は悪化していったそうです。現地の歯科医師会会員が道案内し何とか切り抜けたそうです。現地の住民の口腔衛生は予想外に良好で歯ブラシなどはほぼ足りていたそうです。

私の診療所にも輪島市から避難してきた方が来院され、上下総義歯をいれました。5月に仮設住宅にお帰りになりましたが先日の大雨の影響が心配です。

6 月 30 日に小穴会長、下里さんと 3 人で七尾市を訪問したことは以前に報告しました。和倉温泉の甚大な被害に暗澹たる思いがしましたが、七尾みなと RC の皆様の明るさ力強さに逆に励まされている気がしました。昼食に能登前寿司をご馳走になりました。この状況で地元産の新鮮な魚介を頂けることにも驚きましたが、特に「とり貝」が能登湾ならではの名物だと自慢されました。

能登で暮らす誇りと自信が感じられ、これが明るさの源かなと思いました。

9月7日、七尾みなと、瀬戸北、あづみ野の3クラブ合同懇親会が金沢・金城楼で盛大に開催され、両クラブのエネルギーに圧倒されました。

七尾みなと RC 会員でもある茶谷義隆市長が隣におられ、地震直後の苦労話や七尾の事などいろいろお聞きすることが出来ました。幼少期は能登の海や山で遊び、大学時代に能登を離れてから改めて能登の良さ大切さに気が付いたそうです。金城楼の料理の中で「とり貝」を見つけ嬉しそうに



解説してくれました。和倉温泉の旅館街も数年のうちには復活すると力強く話してくれました。

9月30日にNHKのテレビで和倉温泉の窮状について放送されていました。従業員の雇用問題と補助金の延長について国の前向きな対応が求められています。

大地震や大雨にあっても挫けない強さや明るさは地元地域に対する誇りや愛が源になっていると感じました。

能登の一日も早い復興を願わずにはられません。



◇笠原明仁 会員

～年男を振り返って～

6回目の年男ということで 私の72年振り返ってもしょうがないですけど 簡単にお話します。



1952年(昭和27年)8月26日生まれです。赤羽会員より10日程後輩になります。親父の兄の仁と東京駅前の旧丸ビルの地下で「銀星」というレストランをやっていた清明より一字ずつ取って明仁になったようです。

保育園時代は給食の好き嫌いが激しくて、昼食時になると家に逃げ帰っていたようです。豊科小学校では入学と同時にプールが出来ました。他の学校は水泳パンツでしたが、なぜか豊科小学校は『ふんどし』でした。プールの後は、窓からぶら下げて乾かしたものでした。6年の時には、中信大会がありましたが、松本城北側の市民プールの高い飛び込み台が嫌で、仮病でさぼった思い出があります。冬は拾ヶ堰の直線コースを下駄スケートで良く滑りました。田んぼに水を張った臨時スケート場でも良く滑りました。あとは「系まり」を使った野球です。隣のクラスとよく対抗戦をやっていました。試合の後は元ロータリアンの高木さんのお店でアイスクリームを買い 吉野神社で反省会をやったものでした。今は閉鎖になってしまいましたが、おにぎりとかジラ缶を持って、朝から夕方まで大町スキー場で子供だけで滑ったものでした。

中学校入学となったわけですが、小学校時代は良く遊んだので、少しは勉強しなくちゃ!!という感じでした。英語は皆ゼロからのスタートですので、頑張ろうという気になりました。今では死語になりましたが、オーストラリアのカンガルー島の女の子と文通をしていました。英語はそれなりに頑張りましたが、美術の試験は自分の手を描けとか実技があり、40点満点の8点とか10点とかひどい成績でした。私より成績の良い人も居ましたが、女子校を目指したり、憧れの監督の元でバスケットボールをやりたい人がいたりして 無事希望する高校へ入学することができました。これ以降は また機会がありましたら……。

ありがとうございました。



夢の実現プロジェクト ～白馬ロータリークラブ～



2024年9月25日(水)

会場：白馬北小学校

当クラブを代表して
小穴会長がご参加
くださいました。



【ノルディック複合・渡部暁斗 様 】



【白馬 RC 中澤小百合 会長 】

